

特別展覧会 京友禅の美を紐解く

みやびを挿す

人間国宝・三代田畑喜八からつながる思考と技の重なり

Refinement and Prestige: The Art of Infusing Elegance The Beauty of Kyo-Yuzen Revealed

2026

8

Open 10:00 - Close 17:00

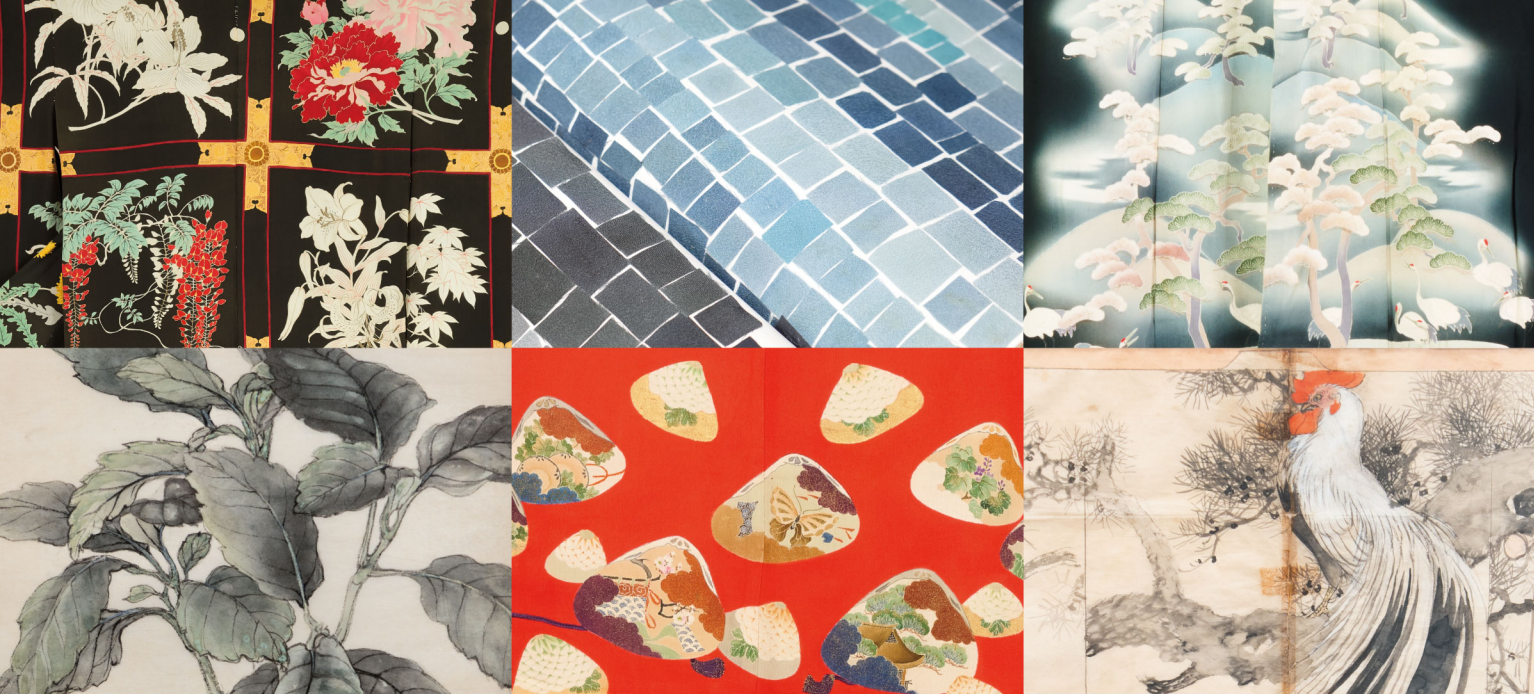
20^{THU} → 23^{SUN}

京染会館 6F展示室

京都市中京区西洞院通四条上る蟠螂山町481

<https://www.kyozomekai.or.jp>

観覧
無料



本展覧会について

京染・京友禅の発展に大きく貢献した三代 田畑喜八を中心に、京都の染織文化に受け継がれてきた技術、美意識、創造の背景をご紹介します。三代 田畑喜八は、友禅染の重要無形文化財保持者に認定され、人間国宝として知られる染色家です。

会場では、美術館等への寄贈を控え、今後公開の機会が限られる可能性のある着物や初公開作品に加え、写生帖や図案、制作道具、工房にまつわる資料を展示。完成作品だけでは見えにくい制作の思考や手仕事、時代背景といった作品の背後にある“積み重ね”に光をあて、京染の美と技を支えてきたものを多角的に見つめます。

京染の文化を未来へつなぐために。

次代の担い手、そしてこれまで伝統文化に触れる機会の少なかった方々にも、本展覧会を通して、京染・京友禅の美と魅力に触れていただく機会をお届けします。

■ 三代 田畑喜八 (1877~1956)

「友禅染」で初めて人間国宝となった人物。日本画の研鑽や、時代染織品の蒐集・研究を礎に、大正から昭和にかけて時代を映す華やかな友禅作品を数多く生み出します。自然を詩情豊かに描く独創的な意匠で、着物を芸術の域へと高め、業界の発展にも尽力しました。



■ 一般財団法人 京染会

京染・京友禅をはじめとする京都の染織文化の継承と発展を目的に活動する団体です。伝統技術と文化を守り育て、その魅力や美意識を広く伝えながら、次代へつないでいます。

[開催概要]

会期 : 2026年8月20日(木)~8月23日(日) 10:00~17:00
入場料 : 無料
会場 : 京染会館 6F展示室 (京都市中京区西洞院通四条上る蟠郷山町481)
主催 : 一般財団法人 京染会
協賛 : 一般社団法人 日本染織作家協会
京友禅協同組合連合会 伝統工芸士会
展示プロデュース: 株式会社GK京都
お問合せ先: info@kyozomekai.or.jp



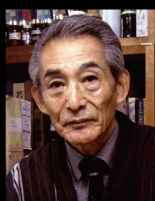
地下鉄烏丸線「四条駅(2番出口)」徒歩約8分
阪急京都線「烏丸駅(24番出口)」徒歩約8分
京都市営バス「四条西洞院」徒歩約2分

講演会「京染と三代 田畑喜八」8月22日(土) 14:00-15:00 場所: 京染会館

本展覧会の開催にあわせて、現田畑家当主・五代 田畑喜八による講演会を行います。三代 田畑喜八が紡いできた友禅の軌跡を五代 田畑喜八ならではの視点で紐解きます。受け継がれてきた技術や文化、美意識に触れ、本展覧会をより深く味わう機会として、ぜひご参加ください。

申込方法

7月22日(水)より受付を開始します。
右記の二次元コードよりお申し込みください。
※参加無料・先着順



五代 田畑喜八

1	2	3
4	5	6

- 黒地格天井四季草花友禅染振袖
- 田畑家で引き継がれてきた染色見本
- 吉祥風景文友禅染黒留袖
- 三代 田畑喜八の写生帖より抜粋
- 紅縞極地貝桶文友禅染小袖 三枚腰の二
- 長尾鶏に松(草稿)

公式Instagramでは、作品の背景や見どころ、関連情報を随時ご紹介しています。
展示をより深くお楽しみいただける内容になっていますので、ぜひご覧ください。



Refinement and Prestige: The Art of Infusing Elegance The Beauty of Kyo-Yuzen Revealed

特別展覧会 京友禅の美を紐解く
人間国宝・三代 田畑喜八からつながる思考と技の重なり
みやびを挿す